

令和 7 年度「一般選抜（前期日程）」

出題の意図

「公共、政治・経済」

- ・ 各学部・学科の試験科目については、入学試験要項等を参照してください。
- ・ 出題の意図に関する質問や問合せには一切回答いたしません。

出題の意図

試験日	2025 年 2 月 3 日
教科・科目名	公共、政治・経済

I	日本国憲法における自由権に関する基礎知識と理解を問う問題です。精神の自由、身体の自由、経済の自由の内容と特徴について基本的な知識を有しているか、これらの自由が、他の権利との関係や公共の福祉などにより、制約がありうることを理解しているかを問う問題です。
II	日本の地方自治制度について、第 2 次世界大戦後の地方自治の発展と中央政府と地方政府との政府間関係の制度的変化について教科書に記載されている内容を中心に、用語の記述や意味の確認および正誤問題を通して、地方自治制度の基本的な概念や用語等に対する理解度を問う問題です。
III	資本主義経済と社会主義経済の違いやそれぞれの変遷に関する基礎的な知識を問う問題です。
IV	金融の機能や金融市場の役割（銀行の役割、証券会社や保険会社の役割）など、金融に関する基本的なしくみを理解できているかを問う問題です。

出題の意図

試験日	2025 年 2 月 4 日
教科・科目名	公共、政治・経済

I	選挙と政党を中心として、戦後から現在までの日本の政治制度の理解を問う問題です。現代日本の政党政治についての知識は、日本の現状理解に必要です。そして日本の現状理解は、大学入学後の専門分野を通じた社会貢献に重要です。
II	本問は、憲法 14 条の法の下での平等に関して、性差別を中心に、現代日本社会における差別問題への対応についての知識と理解を問う問題です。
III	戦後の日本の経済復興から高度成長における主要な事柄を理解し、基本的な知識を習得していることを確認する問題です。
IV	日本の社会保障制度の基本的なしくみ（社会保険、公的扶助、社会福祉、公衆衛生の 4 本柱）に加え、少子高齢化の現状と、それに伴う社会保障の課題を理解できているかを問う問題です。

出題の意図

試験日	2025 年 2 月 5 日
教科・科目名	公共、政治・経済

I	本問は、日本の政治機構のうち司法制度について問う問題です。裁判の基本的な仕組みのほか、三権分立に関する問題も出題しています。三権分立については、違憲審査制と司法権の独立を取り上げ、後者については、日本国憲法上の規定等のほか、著名な事件である大津事件を取り上げています。
II	本問は、冷戦がどのように展開したか、その後の国際秩序の変化に関して、基本的理解と知識を問う問題です。
III	自由貿易の理論的側面に対する理解を問うために、リカードの比較生産費説について数値例を用いて説明させる問題を出題しています。また、自由貿易をめぐる国内外の情勢を問うために、日米貿易摩擦をめぐる協議や中国に対する輸入制限、GATT・WTO 体制に関する知識を問う問題を出題しています。
IV	日本の消費者政策が生産と消費の両面に対して講じてきた主要な施策や制度に知識を習得し、今日の消費者の権利に反映されていることを理解しているかを確認するために出題しています。

出題の意図

試験日	2025 年 2 月 6 日
教科・科目名	公共、政治・経済

I	我々の社会の前提となっている民主政治の基本原理やその歴史的背景の知識を問う問題です。高校の教科書のこれらの範囲の理解が、大学入学後の学習を通じた現代社会のより深い理解に繋がります。
II	大問Ⅱは日本が直面しているエネルギー問題、および国際社会が直面する環境問題について出題しています。教科書の範囲から重要な語句を選択するとともに、日本のエネルギー政策、さらに環境問題に関する国際協定についての理解を確認する意図で出題しています。
III	日本の中小企業について、その定義や特徴を正確に理解しているか、また、中小企業が置かれてきた過去の状況および置かれている現在の状況を問う問題です。空欄補充、語句選択、正誤選択等で構成されています。
IV	世界の国・地域間の相互依存関係に対する知識と理解を、おもに国際金融の視点から問う問題です。国際通貨制度や、経済のグローバル化・金融自由化の流れなどについて、基礎的な知識と理解を確認する問題です。

出題の意図

試験日	2025 年 2 月 11 日
教科・科目名	公共、政治・経済

I	本問は、現代の国際政治に関し、主に国際法について問う問題です。国家および国際法に関する基本的な知識・理解のほか、紛争が多発し関心が高まっている領域の問を設けています。また、所長人事等の点で大きく報道され、関心が高まっている国際刑事裁判所についても問を設けています。
II	グローバル化と地域経済統合の動きやそれによって生じる諸問題、そして諸問題に対する国際的な取り組みに関する基礎的な知識を問う問題です。
III	経済に関する基本的な知識と、その経済の主体となる企業の活動についての理解度を問う内容です。企業活動については、最も代表的な形態である株式会社を取り上げ、その仕組みや近年重視される社会貢献活動に関する問題を出題しています。
IV	日本の労働者をとりまく状況や保険の制度について、その特徴および歴史的経緯、憲法との関連を正確に理解しているかを問う空欄補充、語句選択、正誤選択等の問題です。